

1. 教育の責任

「現代社会の諸問題を発見・理解できる基礎力を備え、社会で活躍できる人材の養成を目指す」という現代社会学部の教育目的に沿って、国際社会で最も重要となる「教養力」「思考力」を意識し、卒業後に発揮できるよう授業を行っている。

担当科目：

キャリアデザイン I・II

中国語 I・II

中国語演習 I・II

まちづくり研究の方法

アジアの都市づくり（地誌学）

2. 教育の理念

「豊かな教養と専門的学術、旺盛な自己開発精神、優れた国際感覚及び問題解決能力を備えた人材を育成する」という本学の教育目的に沿って、異文化を尊重し、国際化していく社会で積極的な知的共生ができる有能な人間を育てるため、人文地理学と言語の両面から指導することを理念としている。

具体的には語学・「都市」を通して、アジア諸地域の歴史・伝統文化を学ぶことで、学生たちに異文化共生の国際感覚を身につけてもらえるよう務める。

3. 教育の方法

語学の授業では、学生にとってわかりやすい授業を心がけている。その工夫の一つとして、課題（宿題）をその場で確認し、宿題カードを活用することで、学生一人一人の理解度を確認できる。また、授業内で小テストを行い、添削後返却することにより、学生の継続学習ややる気につながると考える。中国語の発音や基本的なあいさつ言葉は、繰り返し発声し、重要な箇所はノートに書かせていたことから、復習もしやすいと考える。また、授業ごとに、教科書に載っていない最新の単語を一つ覚えることを目標にしている。地理学の授業では、専門的知識ばかりを詰め込む授業ではなく、アジアの衣食住、歴史と文化に視野を広げ、学生が卒業後に国際社会で活躍できる有用な知識を身に付けてもらうことを意識している。そのため、既存の教科書などは使用せず、自身の調査にもとづいた写真や各種資料を基に作成したパワーポイントを中心に、最新のアジアの知見を踏まえた授業内容となるよう努力している。

語学の授業では、学生との「対話」を心がけている。語学においては、異文化を認知する態度を身につけることで、中国語をありのままに理解することを念頭においている。主に第二言語教育として授業を進めているが、時に、中国の文化などを紹介する。学生の反応を確認すると同時に、学生との「対話」を大切にしながら、授業を進められるよう努力している。地理学の授業では、学生を中心としたパワーポイントを用いた発表やディスカッションを行うことで、プレゼン力、意見交換をするコミュニケーション力も養われる。授業の最後に、学生へミニレポート用紙に、授業を通して感じたことや疑問に思ったことを記入してもらい、その中でほかの学生の考えを深めるために役立つと思われる意見や感想については、必ず次の授業冒頭で紹介し、次回以降に生かしてもらえよう心がけている。さらに、授業内容の理解を深めるために、レポートの作成や発表を義務にしている。

4. 教育の成果

語学の授業では、多くの学生が皆勤で、小テストだけでなく課題にも真剣に取り組み、さらには発表にも積極的であった。「授業前に小テストがあるので毎日勉強する習慣がついて、理解力が上がった。」「発音を入念に教えて下さるので、自信がつく。」「中国語だけでなく、中国の文化についても話をしてくれて面白かった。」「一人一人に親身になり授業を行ってくれて、とても面白かったです。」というコメントを多く頂いた。

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前大学 所属：現代社会学部 名前：于 亜 作成日：2024年1月11日

地理学の授業において、学生の興味関心を刺激し、特にアジアへの関心が高まった。「アジアの知らない都市の事情からその国の特徴を見ることができた。」、「日本以外のアジアの都市づくりについて知れてよかった。」、「実際の写真や資料を使いながらの授業だったので行ったことのない都市の話も頭に入ってきやすかったし想像がしやすく、楽しい授業だった。」「提出したレポートをコメント付きで返却して下さった」というコメントを多く頂いた。

また、国際交流センター主催の「スピーチ大会」では、2名の学生が素晴らしい中国語のスピーチを披露した。さらに、もう1名の学生が交換留学生として中国に留学することになった。

5. 改善への努力と今後の目標

事前の準備は丁寧に行っていたつもりでも、学生の授業内容の理解のためには、個々の学生の理解度や意見をいま以上に十分に査定する努力が必要である。今後は、授業中に資料を配布し、適切な場合にはレポートの提出を促すことで、学生の学習意欲を一層引き出す工夫を行う。また、授業外で学生がアジアの文化に触れる機会を増やすために、書籍や公開情報を積極的に紹介し、それを通じて学生が楽しみながらも学習に取り組むことができるよう心掛ける。

【添付資料】

